

砂と霧の家 (2003)

HOUSE OF SAND AND FOG

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 126分

初公開日 2004/11/06

公開情報 ギャガ=ヒューマックス

【キャッチコピー】

失って、初めて気付いた。
求めていたのは、家（ハウス）ではなく
家庭（ホーム）だったと…。

【解説】

アンドレ・デビュース三世の同名小説を実力派俳優の豪華共演で映画化したヒューマン・ドラマ。ある一軒の家をめぐる対立する孤独な女性と移民家族が織りなす人間模様と彼らを待ち受ける悲しい運命を痛切に描く。主演は「ビューティフル・マインド」のジェニファー・コネリー、「ガンジー」のベン・キングズレー。共演のショーレ・アグダシュルーは本作でアカデミー助演女優賞にノミネートされたほか、様々な映画賞で助演女優賞を獲得、高い評価を受けた。

美しい夕陽が臨める海辺の一軒家。亡き父が遺したこの家に独りで住む女性キャシー。彼女は結婚生活が破綻して夫に去られ、仕事もせず悲しみに暮れていた。そして、そんなキャシーに追い打ちをかけるように、わずか数万の税金未納が原因で家を差し押さえられてしまう。それは間もなく行政の手違いと判明するものの、家は既に他人の所有となっていた。新しい家主となったのはベラーニ元大佐の一家。彼らは政変でイランを追われ、アメリカに亡命してきた。祖国では上流階級だったベラーニもここでは肉体労働者として働かざるを得なかった。ベラーニは愛する妻ナディと息子のため、この家で人生をやり直そうと固く決意、残りわずかな財産をはたいてここを手に入れたのだった…。

【クレジット】

監督	ヴァディム・パールマン	Vadim Perelman	
製作	マイケル・ロンドン	Michael London	
	ヴァディム・パールマン	Vadim Perelman	
製作総指揮	ニーナ・R・サドウスキー	Nina R. Sadowsky	
	スチュワート・ティル	Stewart Till	
原作	アンドレ・デビュース三世	Andre Dubus III	『砂と霧の家』 (DHC刊)
脚本	ヴァディム・パールマン	Vadim Perelman	
	ショーン・ローレンス・オットー	Shawn Lawrence Otto	
撮影	ロジャー・ディーキンス	Roger Deakins	
編集	リサ・ゼノ・チャージン	Lisa Zeno Churgin	
音楽	ジェームズ・ホーナー	James Horner	
出演	ジェニファー・コネリー	Jennifer Connelly	キャシー
	ベン・キングズレー	Ben Kingsley	ベラーニ
	ロン・エルダード	Ron Eldard	レスター

ショーレ・アグダシュルー	Shohreh Aghdashloo	ナディ
フランシス・フィッシャー	Frances Fisher	
ジョナサン・アードー	Jonathan Ahdout	
ナヴィ・ラワット	Navi Rawat	
カルロス・ゴメス	Carlos Gómez	
キム・ディケンズ	Kim Dickens	
レイ・アブルッツォ	Ray Abruzzo	
マルコ・ロドリゲス	Marco Rodríguez	
アキ・アレオン	Aki Aleong	